

西暦	元号	年齢	
1912	大正元	0	現 埼玉県行田市埼玉の名門湯本家に長女として生誕。 祖父は貴族院議員を務めた政治家。
1929	昭和4	17	東京女子専門学校国文科に入学。作歌を始める。 東京家政学院に転校。文学に傾倒する娘を案じた母が完璧な日本女性として育てるべく決定。
1931	昭和6	19	東京家政学院本科卒業。 久喜で榎本善兵衛と結婚。4男1女を育てる。
1932	昭和7	20	
1933	昭和8	21	夫の勤務のため神奈川県鶴見に転居
1937	昭和12	25	久喜に戻る
1940	昭和15	28	恩師・池田亀鑑の紹介で与謝野晶子へ弟子入り
1949	昭和24	37	「明星」入会、創刊に参加
1950	昭和25	38	
1951	昭和26	39	戦後の農地改革が進み、一家の生計のため茶の商いを始める。
1952	昭和27	40	中島敦未亡人に励まされ茶商に力を入れ、NHKにも出入りを始める。
1953	昭和28	41	
1954	昭和29	42	
1955	昭和30	43	夫 埼玉県議会議員に当選。
1960	昭和35	48	初歌集「風紋」出版 歌人としての前途を嘱望されたが、榎本家再興に専念するため中央歌壇での活躍を諦める決意
1961	昭和36	49	
1962	昭和37	50	夫 善兵衛 久喜町長に 埼玉県歌人会常任理事 就任
1963	昭和38	51	
1964	昭和39	52	町長夫人
1965	昭和40	53	
1966	昭和41	54	
1966	昭和41	54	青遠短歌会設立 歌誌「青遠」創刊
1967	昭和42	55	「埼玉新聞」歌壇選者
1968	昭和43	56	
1969	昭和44	57	
1970	昭和45	58	
1971	昭和46	59	久喜市施行 「新久喜音頭」作詞 第1回久喜市文化祭の講師として与謝野光を招く。
1972	昭和47	60	「毎日新聞」埼玉版文芸歌壇欄選者
1973	昭和48	61	市長夫人
1974	昭和49	62	
1975	昭和50	63	
1976	昭和51	64	本町小学校校歌 作詞 【青遠】10周年
1977	昭和52	65	夫 善兵衛(現役久喜市長) 死去

1978	昭和53	66	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県立博物館協議会委員 委嘱 ●久喜市文化団体連合会会長 就任 ●埼玉県婦人問題協議会委員 委嘱 ●久喜市社会教育委員 委嘱 県発行「文芸埼玉」編集委員・選者 『現代埼玉の百人』(育英出版社刊) 選出
1979	昭和54	67	<ul style="list-style-type: none"> ●日中友好埼玉県民会議理事、同久喜支部会長 就任 文化庁委嘱久喜市短歌講座講師
1980	昭和55	68	<ul style="list-style-type: none"> 久喜東中学校校歌 作詞 ●埼玉県教育放送企画委員 委嘱 埼玉県立図書館(久喜)設立 誘致に尽力 ●県立久喜図書館協議会委員、初代議長に就任 ●埼玉県図書館協議会副会長に就任 ★埼玉文化賞芸術部門賞 ★埼玉県文化功労者知事賞 受賞
1981	昭和56	69	
1982	昭和57	70	<ul style="list-style-type: none"> ●久喜市市史編纂委員 委嘱
1983	昭和58	71	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県総合行政施策審議会委員 委嘱 県立さきたま風土記の丘(行田市)に歌碑建立 県立浦和東高校校歌、青毛小学校校歌 作詞 ★地方文化功労により勲五等瑞宝章 受章
1984	昭和59	72	
1985	昭和60	73	
1986	昭和61	74	<ul style="list-style-type: none"> 【青遠】20周年 記念合同歌集刊行 ●久喜市総合文化会館経営管理委員会委員 委嘱 ●久喜市総合文化会館友の会会長 就任
1987	昭和62	75	<ul style="list-style-type: none"> ●世界女性文化交流会議実行委員 委嘱 埼玉県民放送大学講師
1988	昭和63	76	世界女性文化交流会議の分科会「さいたま一万葉の女」に講師として出席
1989	平成元	77	
1990	平成2	78	
1991	平成3	79	アジア平和婦人連合会で講演(久喜市文化会館)
1996	平成8	84	【青遠】30周年
1997	平成9	85	
1998	平成10	86	死去